

報告 1.支部長へ出発挨拶・壮行会

2月9日、徳島県庁にて飯泉徳島県支部長へ出発の挨拶を行いました。派遣されるにあたって勝占看護師は、「これまでの国際救援活動の経験を活かし、医療活動を通じて、赤十字の看護師として、相手に寄り添った看護を行うことをお誓い申し上げます」と述べました。

また院内では2月13日に壮行会を開催。日浅院長や庄野副院長兼看護部長から激励の言葉と花束が送られ、勝占看護師は「通常ERUは3班で終了しますが、更なる人道支援の必要があり、今後も第6班、第7班が派遣される予定です。海外救援事業への派遣は今回で4回目となりますが、院長、看護部長をはじめ、職場のみなさんの国際協力に対するご理解のおかげで活動できるものと感謝しています。健康第一で元気に活動して参ります」と決意を語りました。



飯泉支部長へ挨拶